

令和4年2月18日

保護者の皆様

宮城県立山元支援学校

校長 鈴木 尚

学校評価保護者アンケートの結果について

早春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、11月に行いました学校評価保護者アンケートでは、多数の方にご回答いただき誠にありがとうございました。皆様からいただきましたアンケートの結果を、別冊のとおりご報告いたします。全体として良好な評価をいただくことができました。

自由記述にもいくつかのご意見を頂戴しましたが、特に2つのご意見に回答させていただきます。1つは「今、一人一台のiPadやパソコンで授業を受けている普通校の人たちと、同じ社会の中で生きていく支援学校の人たちも、当たり前か、少しでも困らないようにiPad、パソコンを日常的に取り入れる時間を増やしてほしい。」というご意見でした。GIGAスクール構想はコロナ禍で大きく前進しました。特別支援学校も例外ではなく、児童生徒に情報リテラシーを身につけていくことが求められています。今年度は教師のICT活用を中心に研修を進めてまいりました。次年度からは子どもたちに何が必要か、どのように情報教育を進めることができるのかを考え、保護者の皆様の教育的ニーズを共有しながら個に応じたICT活用を柔軟に進めていきたいと思っております。

2つ目は「授業参観、懇談会は午後がよい。PTA活動と抱き合わせになると丸一日休みを取らないとならなくなってしまう。」というご意見です。保護者の皆様の負担軽減を考え、できるだけ行事を抱き合わせにしていまいりましたが、このようなご意見も踏まえ、次年度は2月の個別面談期間をフリー参観日とし保護者の皆様の負担軽減を図っていきたいと思っております。面談とあわせてお子様の普段の学校の様子を見ていただいたり、別の学部授業も見えていただいたりすることで、本校の教育活動を広く理解していただける機会になるのではないかと考えております。

皆様からの貴重なご意見とアンケート結果を基に全職員で教育的ニーズを把握するとともに、課題を共有し、改善策を検討しながら次年度の教育計画を作成しているところです。

今後もあり質の高い教育活動を目指し専門性向上に努めてまいりますので、引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

担当

主幹教諭 木戸 真希

電話 0223-37-0518